

多摩川散策マップ

下流編 ①



自然 26 とうろき水辺の菜花
とうろき魚らん川をメインフィールドとして、カヌー遊びや植物、昆虫・水生生物、野鳥の観察ができます。家族で楽しめます。

自然 25 等々力魚らん川
周囲の土砂で埋もれてしまった魚らん川に、多摩川本川から水を引く。魚が息できるまでに自然を復元しました。

河川 28 丸子橋
1935年に片側一車線道路の橋として完成しました。老朽化と交通量増大に対応するため、2000年には片側二車線道路に架け替えられました。

自然 27 等々力緑地
多摩川の流路の変遷によってできた三日月湖が残る大きな公園です。緑があふれ、等々力アリーナをはじめスポーツ施設も充実しています。

河川 30 戸手地区スーパー堤防
戸手地区にある高規格堤防です。堤防の高さの30倍の距離に盛り土をし、洪水や地震に強い構造になっています。

資料 29 東芝科学館
196年に東芝創業85周年記念事業の一環として、東芝中央研究所(現在の研究開発センター)が東芝小向工場内に建設されました。

河川 31 レンガ堤防
約300メートルに渡ってレンガ堤防が整備されています。昔は商品を船に積み上げる場所として、現在は憩いの場として利用されています。

歴史 42 長十郎梨発祥の碑
1899年に旧大田区河原町で生まれ、全国的に生産量が伸び、大正初期に強いことから全国的に広がりを占めていた長十郎梨の発祥の地を記念して設置された石碑です。

河川 33 川崎河港水門
大規模な河川計画の一環として、1926年に完成した水門です。柱には川崎名産の梨や柿等の彫刻が施され、国の登録有形文化財になっています。

河川 34 幸町緊急用船着場
震災時で一般道路が通行できない場合に救護物資等を輸送するための船着場です。左岸(大田区多摩川)にも整備されています。

歴史 35 川崎大師
「関東三大大師」の尊頭に数えられ、毎年の正月には初詣の参拝客で大変な賑わいとなります。2006年の初詣客は272万人で全国3位です。

河川 36 幸町緊急用船着場
震災時で一般道路が通行できない場合に救護物資等を輸送するための船着場です。左岸(大田区多摩川)にも整備されています。

歴史 37 水神社
旧稲荷新田村の鎮守で、多摩川の護り神とされてきました。境内には赤ん坊を抱いて乳を飲ませている地蔵様があります。開は法楽寺です。

資料 36 殿町小学校(郷土資料館)
小学校の2階が郷土資料館、4階が海苔養殖の資料館になっています。当時の海苔養殖に使用した道具の数々、生活様式が展示されています。

河川 38 生態系保持空間
1980年「多摩川河川環境管理計画」を策定し、それに基づき多摩川の河原を8つの機能空間に分けて管理し貴重な生物を守っています。

河川 39 多摩川河口水準標
水位の自動計測施設が設置されています。観測された水位データは国土交通省京浜河川事務所に送られ、記録・管理に役立っています。

河川 40 浮島町公園
東京湾と多摩川に面した埋立地・浮島にある公園です。アクアラインの「風の塔」や羽田空港を飛び立つ飛行機を見ることができます。



自然 2 田園調布せせらぎ公園
多摩川園ラケットクラブ跡地の一部を、2002年8月から一般開放しています。湧水と緑に囲まれた豊かな自然が楽しめる公園です。

歴史 4 六郷用水
小泉次夫によって江戸初期に行われた農業用水です。現在は部分的に復元されています。

河川 3 調布取水堰
1936年に飲料水の供給のためにつくられ、現在は工業用水に利用されています。防濁堰の役割も果たし、水質汚濁監視室も設置されています。

歴史 6 桜坂
1935年に丸子橋ができるまでは、「丸子の渡し」へ続く「中原街道」にある坂でした。春には、みごとな桜のトンネルを創り出します。

歴史 5 洗い場跡
六郷用水の流れを復活させて遊歩道にした道沿いにある小さなあずまのようになっているので、その下に湧水があり鯉が泳ぐのが見えます。

歴史 8 頼兵衛地蔵
新田義興謀殺に加担した船頭・頼兵衛が、それを悔やんで地蔵を立てたという伝説があります。「とろけ地蔵」とも呼ばれています。

河川 7 ガス橋
1929年に神奈川側の工場から東京へガスを送るために、新田義興とともに川崎の橋として架けられ、1960年に道路橋に架け替えられました。

歴史 9 新田神社
矢口の渡しで横死した新田義興の霊をしめるため、墳墓を置いて新田大明神とまつった神社で武家の集まりです。

歴史 11 矢口の渡し跡
1949年に架け替えられたことにより、新田義興が謀殺されたことにより、この渡しは新田神社の墓あたりから矢口の渡しと改称されています。

歴史 10 十寄神社
「じゅつき」とも「とよせ」とも呼ばれています。新田義興とともに討ち死にした家田十人まつった神社です。

歴史 13 安養寺
真言宗の寺で境内には願をかける母乳の出が良くなるというイチョウの木があります。宝物庫には、喜原末期に作られた三尊像があります。

自然 14 大田区の花壇
10m×37mもある大きな花壇。区マークと「大田」の文字を花でかたどっており、近隣の住民が散歩やジョギングを楽しんでいます。

歴史 16 六郷橋
大田区と川崎市川崎区境の境であり、国道1号(第一京浜)が通っています。現在の橋は1979年から8年かけて架け替えられました。

自然 17 ヨシ群落
水の浄化作用があるといわれるヨシの群落は多摩川の結晶で最も広い面積を占め、四季を通じて野鳥の格好のすみかとなっています。

河川 19 六郷水門
1931年に六郷用水から多摩川への排水口として建設されました。また、多摩川河口工事の歴史をしのぶことができます。

河川 22 大師橋
1939年に架設の大師橋に代わり、増加する交通量に耐えるために1997に新大師橋下り車線が完成しました。現在は3車線の工事が進行中です。

歴史 21 大師の渡し跡
1939年に大師橋が開通するまで利用されました。左岸にあり、直径10cmほどの金属棒が打ち込まれていました。

河川 24 河口0km地点
多摩川の0km地点と定められている場所です。左岸にあり、直径10cmほどの金属棒が打ち込まれています。

歴史 23 羽田の渡し跡
1939年に大師橋が開通するまで利用されました。左岸にあり、直径10cmほどの金属棒が打ち込まれていました。

河川 多摩川に関する河川構造物や施設など(明治時代以降につくられたもの)

歴史 多摩川とその周辺の歴史や、古くから伝わる文化にまつわるもの

自然 古くから残る自然、自然の利用・保護を目的としているもの

資料 資料の展示を行っている施設や、学習を目的とした施設など

その他 上記のいずれにも該当しないもの

●この地図は2006年12月現在のデータを元に作製しました。店舗の位置やその他のデータが変更になる場合もあります。あらかじめご了承ください。

●掲載されている道路などについては、国土院が発行する「数値地図25000(空間データ基盤)」に基づいています。

●表現の都合上、多摩川の川幅(河川敷を含む)が実際より広くなっています。そのため、距離や橋の位置・角度・長さなどが実際と異なる箇所があります。あらかじめご了承ください。

●スペースの都合上、地図には一部施設・店舗のみを掲載しています。掲載にあたっては、目印となる場所にある施設・店舗などを中心に京浜河川事務所が判断のうえ掲載しました。実際にはほかにもさまざまな施設・店舗があります。

●京浜河川事務所では、散策マップをより便利なものにするためにみなさまのご意見をメールにて募集しています。情報をお寄せいただく場合は、右記のメールアドレスまでお問い合わせください。E-mail: tamafolio@waa.ktr.mlit.go.jp

mira-ori
CARD 発行日: 2013年9月5日 JPD 2011-1355

凡例

- JR線
- 私鉄・地下鉄線
- 都道府県境
- 市区町村境
- 国道
- 一般道
- 階段
- 銀行
- ガソリンスタンド
- コンビニエンスストア
- トイレ
- キヨロ
- 交番
- 郵便局
- 病院
- バス停

注意事項

- 当マップで示した各スポット周辺には、一部危険箇所があります。周囲の注意看板をよく見て危険箇所には絶対に近づかないでください。
- 散策する日の天候によって、路上が変化する場合もあります。天候の良い日を選んで、気をつけて散策しましょう!
- 散策は自己責任において行ってください。散策中に生じた問題については、京浜河川事務所は責任を負いかねます。